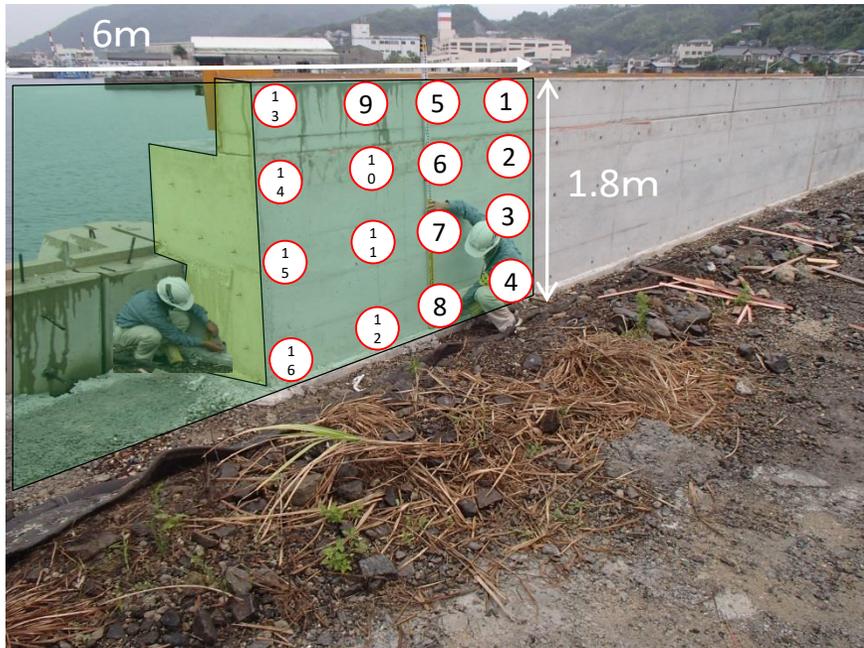


事故概要

事故直前の作業状況



事故状況



- 作業員2名での型枠の解体作業中
- 被災者が陸側大組型枠(6m×1.8m)、
他1名が妻型枠の解体を担当
- 固定金具(ホームタイ、赤丸箇所)の取外し
を1～16番の順番で行っていた。



- 最後の固定金具を取外したところ型枠が倒壊
- 被災者が型枠の下敷きになった。
- 事故後、他1名の作業員と主任技術者の2名で
型枠を持上げ、被災者は自力で脱出
- 車で長崎記念病院へ搬送。その後、重工記念
病院へ転院